

所沢市立所沢中学校 学校だより

所中だより

令和7年10月1日 第6号

学校教育目標
「自立・共生・貢献」
・求めて学ぶ（自主性）
・共に生きる（人間性）
・力を尽くす（社会性）
校長 江原 勝美

【特色ある学校づくり宣言】 本校は、**さわやかな挨拶・心に響く合唱・地域に根ざす学校**を目指します。

〒359-1118 所沢市けやき台2-44-1 Tel 04-2922-4138(FAX:4139)
<http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/tokorozawa-jh/k> E-mail tokorozawa-j@tokorozawa-stm.ed.jp



早いもので令和7年度も折り返しとなります。10月

は後半のスタートであり、1つの「節目」と言えます。

私たちの生活には、1年の始まりや各学期の始まり、大きな行事の後、進級や進学、就職、誕生日や成人の日などといった節目があります。

節目という言葉は、「物事の区切り目や大切なところ」という意味でつかわれます。

節があると言えば、竹が頭に浮かぶと思います。竹は強くしなやかで、力を加えて曲げても折れず、離すともとに戻ります。節のない棒だと、このようなしなやかさが無く、力を加えすぎると折れてしまいます。しなやかに曲がることはできません。竹にはタケノコの頃から60個ほどの節があり、そこに成長点があって、これがないと伸びることができない性質を持っているそうで、それぞれの成長点が一つ一つ伸びて、節と節の間を広げることで高く成長するそうです。このようなことから、節があることによって大きく成長できるという意味が込められています。私たち人間も同じで、強く、しなやかに、大きく成長していくには、「節目」を生かして成長させていくことが大切です。何気なく過ごしている毎日ですが、こういった節目の時に、自分自身の成長を振り返って、次の目標に向かってチャレンジする気持ちを持つ。一人ひとりがしっかりと強い節を作り、大きく成長してほしいと願います。



「何が足りなかったんだろうなって」

この言葉は、先月、1991年以来34年ぶりに東京で開催されていた世界陸上男子110M障害決勝で5位入賞を果たした村竹ラシッド選手のレース後の言葉です。村竹選手は、この種目初のメダル獲得を期待されて臨んだレースで残念ながらメダル獲得とはならなかったレース直後に、決勝の舞台に立った感想をアナウンサーから問われ、「何が足りなかったんだろうなって。何が今まで間違っていたんだろうなって。パリが終わってからの1年間、本気でメダルを取りに、1年間必死に練習して。本当に何が足りなかったんだろうなって」涙をこらえることができませんでした。「こんなにたくさんの人に見守ってもらって、一人のアスリートとして本当に幸せです。だからこそ、メダルを獲って、みんなと一緒に喜びたかったですけど」と感謝の気持ちを述べ、「自分の足が持つ限り、何年かかってもメダルを獲りたいと、そう思いました」と続けました。その村竹選手に対して、「ありがとう。楽しかった。楽しかったですよね。たくさんの方が勇気をもらいました。村竹選手は日本の宝です。ありがとうございました。私も声が持つ限り応援します」と握手を交わし、肩を抱き寄り添うアナウンサーの姿も感動的でした。競技者、応援者関係なく、全力を尽くす姿は、美しいですね。

世界5位。メダルまで0.06秒。素晴らしい結果だと思います。私は、村竹選手が1年間全力を尽くした努力に、足りなかったものも間違っていたこともなかったと思いますが、大きな夢や目標を達成するためには、この「何が足りなかったのか」を追究していかなければならないのでしょう。

「人は目標を達成して幸せになるのではなく、目標に向かうことで幸せになる」という言葉があります。努力が結果として報われなかったとしても、努力が無駄であることは決してありません。

生活委員が中心となって全校であいさつ向上に取り組みました。合言葉は「自分から 笑顔で 相手を見て」。この活動期間中、校舎内に明るく爽やかなあいさつが響きました。

この活動を通して、一人ひとりのあいさつが格段に良くなっているのを実感しました。この活動の目的である「一人ひとりのあいさつで 所中を笑顔に」が達成されることを期待します。



9/13(土)コーラス部が老人ホームを訪問して、合唱を披露しました。校歌やふるさとを含めて4曲披露し、綺麗な歌声が会場の方の心を和ませました。



生徒会本部役員に、2年生6名、1年生6名が立候補しました。現在、応援者と共に熱い選挙運動が行われています。

新人戦兼県民スポーツ大会が開催されました。



「プログラミングで作ったアニメでライオンズを応援するコンテスト 2025！」に応募したクロスカルチャー部3年生の作品が最優秀賞に選ばれました。

9/7(日)ペルーナドームで行われた試合前に大型ビジョン(Lビジョン)に映し出され、満員の観客から祝福されました。

10月の主な行事予定

- 1 (水) 質問教室
- 2 (木) 中間テスト
- 3 (金) 中間テスト
- 8 (水) 新人陸上県大会
- 9 (木) 生徒会本部役員選挙 専門委員会 新人陸上県大会
- 13 (月) スポーツの日
- 14 (火) 学年朝会
- 15 (水) 市内駅伝大会
- 16 (木) 市内駅伝予備日
- 17 (金) 尿検査1次
- 18 (土) 学校公開

- 20 (月) 振替休業日
- 22 (水) 第3回ステップアップテスト(3年)
- 23 (木) 合唱コンクール
- 24 (金) 第4回生活アンケート
- 27 (月) 全校エンカウンタータイム
- 28 (火) 生徒会朝会
- 30 (木) 専門委員会 非行・薬物乱用防止教室
- 31 (金) 尿検査2次
- 11/3 (月) 文化の日
- 11/4 火 3年生三者相談

10/23(木)市民文化センターミューズ大ホールにおいて合唱コンクールを開催します。スローガンは「Canta Ora ～一唱に一度の歌声をここに～」です。お時間のある方は、ぜひお越しください。